

はじめに

この度、四冊目となる「將軍学」を発行することになりました。

思えば（昭和五八年）1983年1月31日にたった一人から株式会社「とわ」が走り出し、今日まで27年間色々な事が思い浮かびます。

そもそも「とわ」を設立した時には、今は亡き司法書士の高橋先生から資本金300万円を借り登記することが出来たのです。詳しくは「勇気」に書いておきました。

株式会社とわを創立して先ず何をやりたいのか良く解らず、ただ永遠に倒産しない会社にとの思いで社名を「とわ」にしました。

たった一人でスタートした会社も、時には自分に負けそうになったり、悲観したり、心が動揺することもありました。そんな時、毎日元気に前向きに仕事をするためにも「日々新たに」という箴言集を作り毎日一人で声を上げて読んでいました。

会社といっても代々木に机一つで借りた共同のワンルームマンションの部屋でしたが、社員も一人増え二人増えして行きました。そして気がつくとも10年になろうとしていました。

それまでは倒産しないための「とわ」でしたが、その時から永遠に栄え続ける会社にしようにと思い箴言集「勇気」を作りました。毎日毎日勇気を出して精一杯仕事に取り組んでまいりました。そうして振り返ると20年近くになっておりました。

今までどれだけ多くの人にお世話になった事か。今度は少しでもお世話になった方に恩返しをしなければならぬと思ひ箴言集「報恩」を発行し、株式会社とわの背骨にして生きて行こうと決意を新たにしました。

会社も25年を過ぎ、自分が今迄歩んで来たことを考え、後輩の人間に何か語るべきことはないかと思ひ、考えた末に「將軍学」として本のまとめに入りました。

世間にはリーダー論、指導者論を解く書物は数多くありますが、結果としてその人が成功したことを指導者論とし、リーダー論として書物にまとめたものであると思ひました。

そう考えると「將軍学」など自分に書く資格はないのではないかと悩み苦しみました。世の中に「將軍学」なるものはあるのか…ないのか。

ある時、大きな仕事をし数多くの人間を指導するのが「將軍学」ではない。それは結果において「將軍学」と呼べるものであつて、初めから「將軍学」というものはない、と確信しました。

私は、一人の人間が身近な人間に尽くし、本当にあなたのお陰で今の自分がいると感謝される人間を何人育てたかが原点ではないでしょうか。一人の人間を大事に勇氣と希望と確信を与えられる人間こそが本当の將軍学ではないでしょうか。

特別な人とか特別なことではない、平凡でありながら周りの人に感謝されることこそが

「將軍学」を身につけている本物の人であると思います。

今の世の中でそういう人が本当にいるのか。

私は創価学会に入会して57年になります。青春時代から今日まで、希望もなく勇氣もなく貧しかった私が、人生に希望を持ち勇氣を持ち確信ある人生を生きてきました。

これは全て創価学会の池田名誉会長との出会いがあつたからこそ、と感謝しております。私みたいな人間が世の中に一千万人を超えて、人生を生き生きと歩んでいる現実こそが、真の「將軍学」を実践している人間であると、声を大にして叫んでまいります。

この「將軍学」は全て池田名誉会長のスピーチ、講演、指導、詩、和歌などから抜粋したものであります。どうか楽しみながらお読みください。

必ず人生のお役に立つと信じております。